



活力ある秋田 Vol.59

世界に誇れる秋田の魅力

[秋田市観光クチコミ大使]

フリーアナウンサー(現 TBSニュースバード キャスター)

吉村 優氏

京都で生まれ、大学卒業まで京都の実家を出ることがなかった私が、秋田を第二の故郷と思えるようになったのは、秋田放送にアナウンサーとして勤務したことがきっかけ。2009年から2013年までの4年間、アナウンサーとして県内の各地を取材し、沢山の方とお話をさせてもらい、美味しい食べ物を頂き、素晴らしい秋田に触れました。

初めて訪れる場所ばかりで新鮮な気持ちで迎えた1年目。4月なのに桜前線が来ない、桜どころかまだまだコートが仕舞えない…そう思い秋田生活を始めたことを覚えています。しかし季節は一步步ずつ進み、ようやく訪れた春に心が弾みました。川反沿いの木の緑があまりにも綺麗で、はじめて木の緑の鮮やかさに心が癒されました。そして小京都角館の桜が、昔京都から移植されことに親近感を持ち、京都との繋がりを感じました。

その後迎えた梅雨。関西ではジメジメした雨の季節が苦手な憂鬱な気持ちになることが多かったのですが、秋田では晴れる日が多く、あっという間に梅雨が明けていました。

夏とはいえ夜は風が心地よく、京都のムシムシした暑さで汗が肌にじっとりとする不快感がなく、西日本とは違う快適な夏を過ごしました。初めての竿燈まつりでは、お囃子で参加。地域の繋がりやお祭りへの情熱を感じました。また竿燈祭りは、参加している人だけで作るのではなく、観光客との一体感などもある、秋田ならではの世界に誇れる素晴らしいお祭りだと思いました。

竿燈まつりが終わると気温も徐々に下がり、収穫の季節。秋田に来るまでは、あまりお米を食べなかったのですが、新米のあきたこまちを頂き、こんなにも白米が美味しいと感じたのは初めてで、会社におにぎりを持っていくことも多くなりました。きりたんぼ鍋に山菜。新鮮なお魚に新酒。鳥も肉も魚も海の幸も山の幸も、新鮮で世界に誇れ

る食材が秋田には沢山ありました。特に好物のお寿司にお酒、河豚のから揚げは、秋田で頂いた味が忘れられません。

そしてついに迎えた冬。朝起きて外を見ると街が真っ白。毎日スキー場に来ているような新鮮な気持ちでしたが、そんな嬉しさは猛吹雪とともに吹っ飛び、強い風に加えて大雪が降ると発令される暴風雪警報などを体験し、冬の厳しさを身をもって感じました。

しかし、そんな厳しい天候、厳しい冬があるからこそ味わえる美味しい秋田の食べ物、美しい空気や自然、温かい人…1年目、2年目…と生活する程、秋田ならではの魅力を実感しました。

秋田を離れた今、道路一面真っ白な秋田市の山王大通り、雪景色を見ながら入る温泉、モノトーンの景色の中を走る赤や黄色の内陸線など、秋田の冬を恋しく思う



乳頭温泉郷

ことが度々あります。秋田で過ごした4年間で、素晴らしい秋田の魅力に触れることができ、私にとって貴重な宝物となりました。そんな魅力を、まだ知らない多くの方に知ってもらいたいです。

■略歴

- | | |
|--------|--------------------------------------|
| 1985年 | 京都府京都市生まれ
京都府立東宇治高校 同志社女子大学 |
| 2009年 | 株式会社秋田放送 報道制作局 アナウンサー部 所属 |
| 2013年～ | 株式会社キャストプラス所属
TBSニュースバード キャスター など |